河本ダムの洪水調節効果について

平成30年7月5日から9日にかけて、前線による降雨に対して、河本ダム洪水調節により下流河川の水位を低下させました。

河本ダム位置図

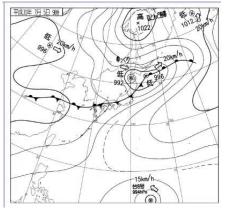


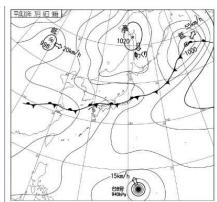


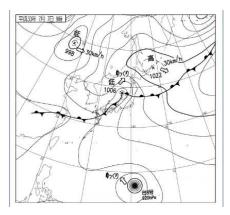
洪水の原因となった降雨の概要

7月5日から9日にかけて、前線が西日本に停滞し前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となり岡山県各地で激しい雨が断続的に降り大雨となった。 〇河本ダム流域平均雨量 418mm(7月5日4時~7月9日4時)

気象庁-天気図 7月5日9時~7日9時

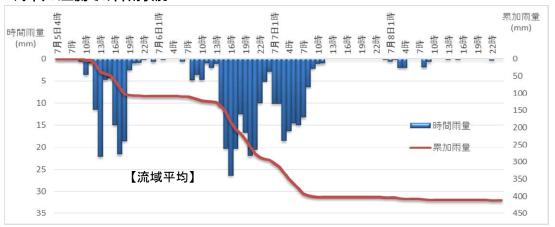




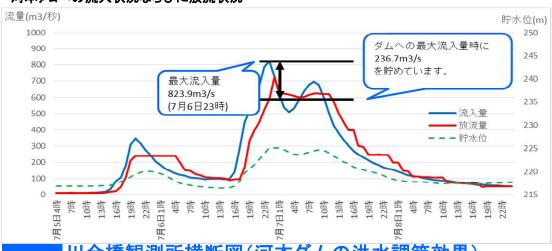


「河本ダム ハイドロ・流量

・河本ダム上流での降雨状況



・河本ダムへの流入状況ならびに放流状況



|川合橋観測所横断図(河本ダムの洪水調節効果)

川合橋観測所において、約0.35mの水位低減効果が

ありました。

